

岐阜高専、交流協定6大学と第2回国際セミナー“ESDPR&EE2019”を開催

岐阜高専（伊藤義人校長）は、第2回国際セミナー（ESDPR&EE 2019）を2019年1月17日に岐阜市長良川国際会議場において開催した。本校は、学术交流の一環として“都市環境の持続可能性と災害に対する強靱性（ESDPR & EE, Environmental Sustainability, Disaster Prevention and Reduction, and Engineering Education）”に関する共同セミナーを昨年から開催している。本校との包括交流協定大学（8ヶ国13大学）に呼びかけて、協定6大学12名が参加し、専攻科生6名を含む英語による口頭発表21件がされ、専攻科生のポスター発表（33件）も行き、活発な討議が行われた。マレーシア工科大学のHo教授からは、学生の英語による研究発表に高評価を得た。今回のセミナーは、第3ブロックグローバル高専事業、KOSEN（高専）4.0 イニシアティブ事業の共同開催であり、明石高専と富山高専からの参加者を含めて、総数77名である。翌日は、岐阜県の各務原航空宇宙博物館、根尾谷地震断層観察館、地域連携協力会会員企業の工場見学を行い、参加大学との学生・教員の双方向交流の継続を約した。



国際セミナー参加者（前列中央：伊藤義人校長）